

リニアテクノロジー、新製品「LT3519」を販売開始

昇圧、降圧または昇降圧の高電流LEDアプリケーション向け45V、750mA LED ドライバ

2009年9月16日 - 高性能アナログICのリーディングカンパニーであるリニアテクノロジーは、高電流LEDをドライブする45Vハイサイド電流センスDC/DCコンバータ「LT3519」の販売を開始しました。LT3519にはLT3519、LT3519-1、LT3519-2の3つのスイッチング周波数オプションがあります。入力電圧範囲は3V~40Vなので、車載照明、産業用照明などのアプリケーションに最適です。LT3519は45V、750mAスイッチとショットキー・ダイオードを内蔵し、内部補償を備えているので、非常にコンパクトなLED ドライバソリューションを提供します。1,000個時の参考価格とパッケージは次の通りで、リニアテクノロジー国内販売代理店各社経由で販売されます。製品の詳細についてはwww.linear-tech.co.jp をご覧ください。

1,000個時の参考価格とパッケージ

- Eグレード
LT3519EMS、LT3519EMS-1、LT3519EMS-2 (16ピンMSOPパッケージ): 263円(税込み)から
- Iグレード(-40°C~125°Cの動作接合部温度での動作がテスト保証)
LT3519IMS、LT3519IMS-1、LT3519IMS-2 (16ピンMSOPパッケージ): 309円(税込み)から

LT3519は12V 入力で最多10個の100mA 白色LEDをドライブ可能で、車載照明や産業用照明など種々のアプリケーションに最適です。小型MSOP-16E パッケージに收容され、昇圧モードで最大90%の効率を達成可能です。また、True Color PWM™ 調光を採用して、3,000:1を超える調光範囲でLEDの色を一定に保ちます。調光要件があまり厳しくないアプリケーションでは、CTRLピンを使用して 10:1 のアナログ調光を行うことができます。固定周波数、定電流、定電圧レギュレーションにより、広範囲の電源電圧と出力電圧にわたって安定した動作を行うと同時に、均一なLED輝度を保証します。LT3519にはLT3519、LT3519-1、LT3519-2という3つのスイッチング周波数オプションがあり、LT3519は400kHz、LT3519-1は1MHz、LT3519-2は2.2MHzの周波数でスイッチングを行うので、設計者は外付け部品サイズを最小限に抑えつつ、効率を最適化できます。

LT3519はLEDのハイサイドで出力電流を検出するので、降圧、昇降圧または昇圧構成が可能です。従来の電圧帰還と独自のフローティング電流検出帰還を組み合わせることにより、定電圧源または定電流源として動作可能で、設計の柔軟性を最大限に向上させます。この他にオープンLED保護、ソフトスタート、熱保護などを特長としています。

フォトキャプション: 3,000:1の True Color PWM 調光を行う 750mA、45V モノリシックLED ドライバ

LT3519の特長:

- 最大3,000:1 のTrue Color PWM™ 調光
- 入力電圧範囲: 3V~40V
- フローティングLED電流検出: 0V~45V
- 45V、750mA スイッチ内蔵
- ショットキー・ダイオード内蔵
- 定電流および定電圧レギュレーション
- トポロジー: 昇圧、SEPIC、昇降圧モード、降圧モード
- オープンLED保護とオープンLED ステータス・ピン
- ヒステリシスを備えた低電圧ロックアウトをプログラム可能
- 固定周波数: 400kHz (LT3519)、1MHz (LT3519-1)、2.2MHz (LT3519-2)
- 内部補償
- CTRL ピンによるアナログ調光
- 低シャットダウン電流: 1 μ A未滿
- 16ピンMSOP パッケージ

リニアテクノロジーについて

リニアテクノロジー(Linear Technology Corporation, Nasdaq: LLTC、本社: カリフォルニア州ミルピタス)は1981年の設立以来、高性能アンプ、コンパレータ、電圧リファレンス、モノリシック・フィルタ、リニア・レギュレータ、DC/DCコンバータ、バッテリー・チャージャー、データ・コンバータ、コミュニケーション・インターフェースIC、高周波信号コンディショニングIC、 μ Moduleなど、多岐にわたる高性能アナログ半導体を提供しています。リニアテクノロジーの高性能アナログ半導体は通信、携帯電話、各種ネットワーク製品、コンピュータ、コンピュータ周辺機器、ビデオ/マルチメディア、産業計測、セキュリティをはじめ、デジタルカメラ、MP3プレーヤー、医療、自動車向け電子部品、FA、プロセス制御、軍需・防衛に至る、あらゆる分野で使用されています。リニアテクノロジーは1986年に株式公開、2000年にはS & P500企業に選ばれています。

LT, LTC, LTM, μ Module 及び会社ロゴはLinear Technology Corporationの登録商標です。その他の登録商標・商標は、それぞれの所有者にその権利が帰属します。記載内容は予告なしに変更される場合があります。

メディアの方お問い合わせ先:

ミアキス・アソシエイツ 河西 (かさい)

TEL: 0422-47-5319 Email: linear-pr@miacis.com

記事掲載時お問合せ先:

〒102-0094 東京都千代田区紀尾井町3-6 秀和紀尾井町パークビル8F

リニアテクノロジー株式会社 TEL: 03-5226-7291(代表) www.linear-tech.co.jp

本社メディア担当者

John Hamburger, Director Marketing Communications

jhamburger@linear.com

408-432-1900 ext 2419

Doug Dickinson, Media Relations Manager

ddickinson@linear.com

408-432-1900 ext 2233